

## 自然災害発生時における業務継続計画

|      |                            |     |        |
|------|----------------------------|-----|--------|
| 法人名  | 社会福祉法人 白糠町社会福祉協議会          |     |        |
| 代表者  | 岸本秀彦                       |     |        |
| 種別   | (地域密着型・認知症対応型) 通所介護        |     |        |
| 事業所名 | 白糠町社会福祉協議会 通所介護事業所 ケアホーム春風 |     |        |
| 所在地  | 白糠町庶路宮下5丁目3番地23            |     |        |
| 電話番号 | 01547-5-9600               | 管理者 | 桑山 美恵子 |

# 自然災害発生時における業務継続計画

( 法人名 : 社会福祉法人 白糠町社会福祉協議会 )

( 事業所名 : 白糠町社会福祉協議会 通所介護事業所 ケアホーム春風 )

## 1 基本方針

災害の発生に際して次の目的を達成及び維持する。

|  |
|--|
| ① 利用者の安全確保<br>利用者は重症化リスクが高く、災害発生時に深刻な被害が生じるおそれがあることに留意して安全の確保に努める。 |
| ② サービスの継続<br>利用者の生命、身体の安全、健康を守るために最低限必要となる機能を維持する。                 |
| ③ 職員の安全確保<br>職員の生命を守り、生活の維持に努める。                                   |

## 2 推進体制

| 役割                                 | 担当者   |
|------------------------------------|-------|
| 全体統括<br>緊急対応に関する意思決定               | 事務局長  |
| 事業所運営実務の統括<br>関係機関との連絡調整<br>職員への指示 | 管理者   |
| サービス提供の調整<br>利用者、家族との連絡調整          | 生活相談員 |

## 3 リスクの把握

|                      |   |
|----------------------|---|
| (1) ハザードマップ<br>などの確認 | 白糠町ハザードマップ参照<br><a href="https://www.town.shiranuka.lg.jp/kurashi/bousai/">https://www.town.shiranuka.lg.jp/kurashi/bousai/</a>   |
| (2) 被災想定             | 白糠町地震・津波災害対策計画参照<br><a href="https://www.town.shiranuka.lg.jp/section/kikaku/nfml6300000018q9-att/nfml6300000018us.pdf">https://www.town.shiranuka.lg.jp/section/kikaku/nfml6300000018q9-att/nfml6300000018us.pdf</a> |

#### 4 優先業務の選定

|   |
|---|
| 優先業務<br>・ 食事の提供<br>・ 入浴介助<br>・ 排泄介助<br>・ 管理業務   |
| 事業再開の判断基準<br>・ 通常の移動手段又は代替の移動手段の確保の有無<br>・ 道路通行止めの程度<br>・ 対応可能な職員の人数<br>・ 利用者にとってのサービスの重要度（支援可能な家族の有無等） |

#### 5 研修・訓練の実施、BCPの検証・見直し

##### (1) 研修・訓練の実施

|   |
|---|
| ①BCP研修（全職員対象）<br>実施月：毎年4月<br>方法：BCPの概念や必要性を説明し、当事業所のBCPの内容を確認しあう  |
| ②訓練<br>実施月：毎年9月<br>方法：震度6の地震を想定し安否確認を行う。<br>事業所の建物・設備の被災状況の確認を行う。 |

##### (2) BCPの検証・見直し

|  |
|--|
| 毎年、訓練実施後に、BCPの見直しを検討する。<br>・ BCPに関連した最新の動向の把握<br>・ 職員からの疑問点や改善点の指摘の有無<br>・ 訓練の実施により判明した課題や解決策の反映 |
|--|

#### 6 対応と連携

白糠町社会福祉協議会災害時対応マニュアル参照

ケアホーム春風避難確保計画参照

## 7 事業所固有事項

### 【平時からの対応】

- ・ハザードマップを活用し、送迎経路上の危険箇所を把握する。  
(河川氾濫、浸水予測、土砂崩れ、交通量等)
- ・利用者宅がハザードマップの浸水想定・津波想定・土砂災害想定のどこに位置するか確認する。
- ・利用者宅付近の避難所の確認を行う。
- ・車両にはハザードマップを設置する。

### 【災害が予想される場合の対応】

- ・暴風雨・暴風雪など気象予報から被害が予想される場合は、当該日のサービスの休止を検討し、利用者に応じ、サービス提供日の変更等も検討する。

### 【災害発生時の対応】

- ・サービス提供を長期間休止する場合は、居宅介護支援事業所と連携し、必要に応じて他事業所の通所サービス等への変更を検討する。
- ・サービス提供中に被災した場合は、利用者の安否確認後、あらかじめ把握している緊急連絡先を活用し、利用者家族への安否状況の連絡を行う。
- ・利用者の安全確保や家族への連絡状況を踏まえ、順次利用者の帰宅を支援する。帰宅にあたって、可能であれば利用者家族の協力も得る。
- ・帰宅困難な場合は、関係機関とも連携しながら事業所での宿泊や近くの避難所への移送等で対応する。

<更新履歴>

| 更新日       | 更新内容 |
|-----------|------|
| 令和6年3月25日 | 作成   |
|           |      |
|           |      |